

夢に向かって【ゆめ～る きくか】

学校教育目標（菊鹿小中学校）「ふるさとを愛し、夢の実現に向けて挑戦し続ける児童・生徒の育成」

令和8年度 菊鹿小教育スローガン ～認め合い 挑戦し合い 菊鹿愛～

文責：校長 鶴田 史子



山鹿市菊鹿戦没者追悼式 6年生児童による「平和への誓い」

令和8年8月1日、戦後81年目を迎えた今年の山鹿市菊鹿戦没者追悼式で、児童生徒を代表して、6年生の坂本晃太郎さんと只隈結斗さんが「平和への誓い」を力強く述べました。二人は、長崎への修学旅行での学びや学校での調べ学習で知った戦争で命を落とされた方々や戦後を生き抜いてこられた方々の思いを想像して、自分たちはどのように平和を守っていくのかを考えてくれました。6年生を代表して述べてくれた「平和への誓い」を以下に紹介いたします。

平和へのちかい

「平和のバトンを次の世代へ」

これは、私たちが長崎に修学旅行で行った際に、被爆体験講話で講師の先生がおっしゃった言葉です。平和は、向こうからやってくるものではなく、自分たちでつくりていくものなのだと、改めて強く思いました。実際に長崎で見た被爆の跡は、とても恐ろしく、戦争の残酷さを物語っていました。

学校での調べ学習では、私たちの住むこの菊鹿町でも、五百名以上の方が亡くなったことを知りました。愛する家族を守るため、日本の平和のために、自分の命をかけて戦った方々の気持ちを想像すると、胸が締めつけられます。本当は、もっと大切な人と共に過ごし、したいことがたくさんあったはずですが、しかし、それをすべて捨てて、戦われたのだと思います。

私は調べ学習の中で、知覧の特攻隊に行かれた方の手記を読みました。命をかける姿、そして何より、残された家族や大切な人のことを最期まで心配される姿に、涙が止まりませんでした。「私たちの生きていく今は、きっと誰かが生きたいと願った未来だったのではないかな」今、私たちはそう思うようになりました。

そして、その「今」は、戦争が終わったあとの苦しい生活の中で、私たちのために、次の世代のために、一生懸命に生き抜いてこられた方々がつくってくださったものです。多くの先人たちの想いがあって、今の私たちの幸せな毎日があります。だからこそ、私たちは長崎で託された「平和のバトン」をしっかり握りしめ、「私たちが平和な世界をつくっていく」という強い気持ちを持って生きていきます。

戦争をせず、平和な日々を続けていくために、私たちに一番必要なことは、「お互いのことをよく理解すること」だと考えます。意見が違ったり、けんかをしたりすることがあっても、相手としっかり向き合い、話し合って理解し合う努力を、私たちはこれからも続けていきます。

戦争でなくなった方は、生まれ育った、家族の待つこの菊鹿町に、どんなに帰りたいかったことでしょう。「ただいま」と家族に向かって言いたかったことでしょう。

みなさんが命をかけて守ろうとした家族や日本の未来を、そして戦後の苦難を乗り越えて築いてくださったこの平和を、私たちは絶対に絶やすことなく、未来へと繋いでいくことをここに誓います。

戦争で亡くなられたすべての方々のご冥福を、心からお祈りします。

令和8年8月1日

菊鹿小学校児童代表

六年 坂本 晃太郎 只隈 結斗

アルミ缶回収にご協力よろしくお願いします（毎週 水曜日の 朝）

毎週水曜日はアルミ缶回収を行っています。子どもたちが登校する時に、アルミ缶を学校に持ってきてくれて、児童会（環境委員会）で回収を行っています。よろしければ、毎週水曜日の朝、子どもさんに持たせていただけるとありがたいです。また、持たせるには量が多いという場合は、自家用車等で持ち込んでいただいても構いません。缶の中を水でゆすいで水気を切っていただくと大変助かります。回収場所は、菊鹿小学校1階の児童昇降口です。アルミ缶のみの回収です。選別をしたうえで持たせてください。



1学期の振り返りと2学期の重点実践事項と具体的方策

★子ども達の評価の高い項目（95%以上が「そう思う・とてもそう思う」と回答）

質 問 事 項	R 7	R 7	R 8	R 8
	PTA	児 童	PTA	児 童
学校（先生）は、いじめのない学校・学級づくりに努力している。	94.6	99	93.5	100
学校（先生）は、分かるまでていねいに教えるなど、学力の向上に努めている。	96.4	98	93.5	99.4
学校（先生）は、安全教育と防災教育に努めている。	98.7	98.5	97.3	99.4
学校は、相談しやすいですか。	95.9	93.5	88.6	97.8
お子さんは、体育の時間などに汗を流して頑張っている。	96.7	97.7	97.3	97.2
お子さんは、無言掃除やボランティア活動等を頑張っている。	89.5	95.1	91.3	96.1
学校・学級からの便りや連絡には、必ず目を通してしている。	95.9	93.7	97.3	96.1
お子さんを菊鹿小に通わせてよかったと思う。	96.2	96.9	94.6	96.1

★子ども達の評価の低い項目（「そう思う・とてもそう思う」と回答した割合が低い方から）

質 問 事 項	R 7	R 7	R 8	R 8
	PTA	児 童	PTA	児 童
お子さんは、地域行事や地域のボランティア活動に積極的に参加している。	85.2	87.2	84.8	78.9
夜9時以降、スマホ・ケータイ・ゲーム機は、保護者で管理している。	81.4	80.4	84.2	85.6
お子さんは、気持ちのよいあいさつができています。	83.3	87.7	89.1	86.7

↓ 1学期を振り返り、職員で、2学期の重点実践事項と具体的方策を話し合いました。通信等を通じて、保護者の皆様のご協力をお願いすることもあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

	2学期の重点実践事項	具体的方策
知識 豊かな 学力	★ふり返りの時間の確保をする。 タイムマネジメントに努める。 ★個別指導を充実させ、学力充実を図る。	・算数であれば、35分間で学習内容を終え、ふり返り、適応問題の時間を確保する。（単元に1度は記述で記録を残す。） ・TT、少人数指導を固定化させ学力充実を図る。 ・漢字、計算大会の実施(11/9の週)
徳 豊かな 心	★子どものサインをみつける。受け止める。 「こころポスト」の活用 ★自分から気持ちのよい挨拶ができる児童を増やす。 「あいさつ名人」の表彰	・「こころポスト」の活用(ロイロノート) →始業式で児童に知らせる。 ・あいさつ合い言葉の教室掲示 ・先生方に、毎月一人選んでもらい、表彰する。 あいさつ名人の表彰を行う。
体 健 や かな 体	★2学期も引き続き、導入5分間の運動に取り組んでいく。 ★ハンカチ、ティッシュ等の忘れ物を減らす。	・これまでと同様に、主運動につながる導入5分間の運動に取り組む。 ・強化月間を設ける。→できたらシール(8/31の週) 事前に保護者へ呼びかけ(安心・安全メール) 子どもたちへの意識づけ(付箋等)に書いてはる)

↑ 児童と保護者のアンケート結果から、R8年度の児童の評価で高かった順に記載しました。保護者からも概ね高い評価をいただきました中に、「学校は相談しやすいですか。」という項目については、児童と保護者に差がありました。保護者から気軽に相談していただけるよう努めていきたいと思ひます。また引き続きいじめのない学校・学級づくりに努力していきたいと思ひます。

児童の評価の低かった項目も8割を切っているのは1項目で、参加の機会がなかったこともあるかと考えました。スマホ・ゲーム機の管理、あいさつの推進など、保護者のご協力を得ながら取組を進めていきたいと思ひます。

ご協力よろしくお願いいたします。



8/22(土) 地域で行われた音色さんでの夏まつりに、チーム「菊鹿っ娘。」が出演！

8月22日(土)小規模多機能ホーム音色さんで行われた夏まつりのステージで、6人の子どもたちが歌やダンス、演奏を披露してくれました。「チーム菊鹿っ娘。」の6人は、参加された方々に笑顔になっていただこうと、一生懸命練習して本番を迎えました。最後は菊鹿小の校歌を会場に来ている小学生も一緒に歌い、楽しいステージになりました。ご家族の方にもご協力いただき、ありがとうございました。